

平成29年度ホタテガイ採苗通報(第9報)

平成29年6月8日



宮城県

気仙沼水産試験場 TEL:0226-41-0652 FAX:0226-41-0743
 E-mail:kssuisi@pref.miyagi.lg.jp
 HP:http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kesenmuma-s/
 Facebook:https://www.facebook.com/kesuishi
 気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL:0226-22-6852
 水産技術総合センター TEL:0225-24-0130
 県漁協各支部青年部・研究会

引き続き、全域でまとまった付着稚貝が見られています

《調査結果の概要》 調査日:6月5日～7日

○北部海域(唐桑～歌津)

- 各調査点の表層水温は12.2～12.8℃, 10m層水温は11.3～12.2℃でした。
- 10m層での大型幼生数は, 3～10個体/m³と全域で先週より減少しました。
- 1週間あたりの付着稚貝数は, 588～1,248個体/袋でした。なお, 泊浜(歌津)では2,078個体/袋(垂下期間:18日)でした。

○中部海域(北上～女川)

- 各調査点の表層水温は12.0～13.0℃でした。
- 10m層での大型幼生数は, 大指沖(十三浜)では先週より減少し, 4個体/m³でした。
- 1週間あたりの付着稚貝数は, 1,020～2,232個体/袋でした。

○その他(ムラサキイガイ等)の浮遊幼生等

- 北部海域ではムラサキイガイ等の浮遊幼生が先週より減少, 中部海域では先週とほぼ同じでした。なお, 試験採苗器内には両海域ともムラサキイガイ等の付着稚貝が多く見られました。

表 浮遊幼生数及び付着稚貝数

調査点 調査月日	水温(°C) 表層/10m	採取方法 (プランクトンネット)	ホタテガイ浮遊幼生数 個体/m ³		その他(ムラサキイガイ等) 幼生数 個体/m ³	ホタテガイ付着稚貝数 個体/袋 (投入日-回収日; 垂下水深)
			250ミクロン未満 (小型～中型)	250ミクロン以上 (大型)		
北部海域(唐桑～歌津)						
只越(唐桑) 6/6	12.2/11.8	10m層	17	5	42	992 (5/31 - 6/6; 10m)
			10	3		624 (5/31 - 6/6; 20m)
岩井崎 6/5	12.8/11.9	10m層	18	6	20	588 (5/29 - 6/5; 10m)
大前見(大島) 6/5	12.2/11.4	10m層	16	3	13	
唐島(大島) 6/5	12.6/11.3	10m層	19	4	20	
蔵内(本吉) 6/7	12.8/12.2	10m層	29	10	21	1,248 (5/31 - 6/7; 10m)
泊浜(歌津) 6/5	- / -	-	-	-	-	2,078 (5/18 - 6/5; 10m)
中部海域(北上～女川)						
大指沖(十三浜) 6/6	- / -	10m層	12	4	101	1,020 (5/27 - 6/6; 10m)
出島(女川) 6/5	13.0/ -	-	-	-	-	2,232 (5/29 - 6/5; 10m)
寺間(女川) 6/5	12.0/ -	-	-	-	-	1,404 (5/29 - 6/5; 15m)

県外情報

岩手県(6/6): 稚貝の付着が継続。

次回の通報発行は6月15日頃の予定です。